

経営方針

1. 会社の経営の基本方針

安全で高品質な食品の提供を通してお客様に「食べる喜び」をお届けするという企業メッセージ「幸

海外事業

コーポレート・ガバナンスの充実に向けた取組の最近 1

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

(1) 当期

業績全般の概況

わが国の経済は依然停滞し、デフレ・スパイラルと言われる状況を抜け出せませんでした。特に雇用・所得を取り巻く環境は厳しく、個人消費は冷え込みました。株価も低迷し、企業業績に悪影響をおよぼしました。

食品・食肉業界についても消費者の「安全・安心」を求める声の強まりや、グローバル化が進展する中での安価な輸入品との国際競争の激化など厳しい状況が続きました。

このような厳しい環境の中、当社は新しいカテゴリ - を創造する新商品の開発とキメ細かい販路

営業活動からのキャッシュ・フローは、売上債権や棚卸資産の減少によるキャッシュ増はありましたが、仕入債務、当期純利益及び未払法人税等の減少などにより、前期とほぼ同額となりました。その結果、396億円の純キャッシュ増となりました。

投資活動からのキャッシュ・フローは、設備投資の抑制により有形固定資産の取得が253億円と前

・フローは、#0 増減 x/o)X-7 x% E(増減(れ)ZG、 9 増減億円の0

連結資本勘定増減表

(単位：百万円)

